

みんなのために考える！そして、みんなで作ってみる！！

新型コロナウイルス感染対策をしながらの令和3年の学校生活も残り一ヶ月となりました。昨年できなかった行事も、子どもたち自身の、「大海っ子みんなのために考え、工夫してやってみよう」のチャレンジ精神で、様々な活動を行うことができました。

特に、大海っ子フェスティバルでは、6年生を中心に、感染予防を考慮し、短い時間でもみんなが協力して楽しく参加できるようなゲームを工夫し、どのお店でも、仲良く笑顔でチャレンジする大海っ子たちの姿が見られました。



3、4年生も、学校林の木材を使った「大海ふるさとベンチ」に、紋平柿や大海川などを一所懸命描いてくれました。後日、校区内に置いていただく予定です。

また、高学年が、みんなが元気になるように大海小の四季を描いた中沼トンネルを、今年もPFU（株）にご協力いただき、6年生がプログラミングしてライトアップします。12月24日（金）まで、ピカピカ光るトンネルアートをお楽しみください。



さて、今年度もたくさんの地域の方々のお温かさに支えていただきました。毎日の登下校を見守って下さる防犯パトロール隊の皆さんをはじめ、区長さん方、お米、味噌、大海川、革細工の先生など、多くの方々にお世話になり貴重な体験をさせていただいています。教えていただいたことをさらに調べてまとめ、他の学年にもしっかりと「ふるさと学習発表会」で伝えることができました。

今年も「ありがとう活動」として、お世話になった方々への感謝の気持ちを込めたメッセージカードとお花と4年生の手作り味噌をプレゼントさせていただく活動を予定しています。

家庭の力や地域の力をいただくことで、子どもたちは日々すくすくと成長しています。学校は、子どもたちの将来に活かせる

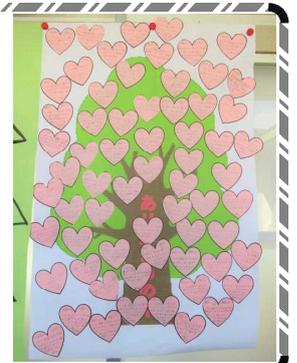
『生きるための力』が、しっかりと身に付くように努め、郷土への感謝と愛情が、さらに深いものとなるように育てていきたいと思えます。どうぞ、今後も大海小学校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



12月の生活目標・・・『人の役に立つことをしよう』

今年の11月も、友だちや先生への感謝の気持ちをカードに書いて、『ありがとうの木』に貼り付ける活動に取り組みました。どの学級の『ありがとうの木』もカードでいっぱいになりました。感謝の気持ちを言葉にして互いに伝え合うことで、さらに優しい気持ちが育ったと思います。

12月は、人のためになることを考えて、進んで行動することを目指し、「どのような行動が人を喜ばせるのか」について各学級で話し合います。より多くの人のために活躍できる大海っ子を期待しています。ご家庭でも、人のためになる良い行動は、認め、褒めてあげてください。



12月の学習目標・・・『各学級で頑張りたい学習目標』

今までの学習目標を振り返り、各学級で取り組んだらよいことを話し合い、学期末の締めくくりとして取り組みます。各学年それぞれにしっかりと話し合う力もついてきました。

